



マシュー・D・マクマレン

Matthew D. McMULLEN

2021年に*Japanese Journal of Religious Studies* (JJRS)は48周年を迎えた。これはJJRSが南山宗教文化研究所に移行してから40周年に当たる。JJRSは、国際宗教研究所のデイヴィッド・リードが1974年に*Contemporary Religion in Japan*の名称を変更して創刊したのだが、元の雑誌はウィリアム・ウッドワードと岸本英夫が、戦後の日本において宗教研究を存続させていくために1960年に公刊を開始したものだ。JJRSは初期において年三回、1995年からは年二回、国内外の研究者による学術論文を刊行してきた。そこでは前近代から近代まで幅広いテーマが取り扱われ、人文学から社会科学まで多種多様な分野の研究が紹介されている。

2021年の春号は、JJRSの歴史の中でも最大の分量を誇るものの一つとなった。6つの論文が取り扱う内容は、仏教音楽、神饌、日蓮宗の統一、真言宗地方寺院のネットワーク、コロナ規制下での祇園祭となっている。また、例によって多彩な書評も掲載している。当初の計画では、コロンビア大学と名古屋大学の共同開催で行われてきた研究会の成果として、秋に特集号を出版する予定であったが、日本語の投稿論文を翻訳するのにさらに時間が必要となった。幸運にも、今回は出版待ちの特集号があったので順番を入れ替えることにした。この変更で先に出版することになった特集号は、これで三回目の客員編集者となったピーター・ノスコ氏（ブリティッシュ・コロンビア大学）による「1940年以降の日本宗教とアイデンティティ」である。この号は現在、アマゾンでのオンデマンド印刷で利用可能となっている。現時点でオンライン版は、(以下に述べる)新しいウェブサイトの運用が始まるまで保留になっている。この特集号には、かつて南山宗教文化研究所の同僚であった奥山倫明氏などベテラン研究者の論文が掲載されている。詳細については下記目次を参照されたい。

JJRSのオンライン活動は上昇傾向が続いており、2021年4月から2022年3月までのDOI検索の結果は97,162件で、前年のほぼ二倍となった(DOIの説明については、Bulletin第44号のJJRS年次報告を参照されたい)。JSTORは独自

のデータベースで検索データを収集しているが、それによると 2021 年 4 月から 2022 年 3 月までの JJRS 論文へのアクセスは計 108,339 回であった。これらの数値には、南山宗教文化研究所や JJRS (jjrs.org) のウェブサイトから直接ダウンロードした件数は含まれていない。オンデマンド印刷による販売部数は、同じ時期で 28 件のみである。

上記したように、私たちが JJRS を出版してきた南山宗教文化研究所のウェブサイトは、現在新しく作成中となっている。これまで同様に、EBISCO, WORLDCAT, CINII のようなデータベースであればオンラインで論文にアクセス可能であるし、Google のような検索エンジンからもリダイレクトによってアクセス可能である。したがって、研究所の新しいウェブサイトが立ち上がるまで、JJRS のオンライン出版は保留することになる。このウェブサイトには、要旨や執筆者の他の論文へのリンクなど、JJRS の論文についてさらに情報が追加される予定である。

昨年のように、次の春号は最終的に大部なものになるだろう。近年、私たちは幸運にも、数多くのたいへん質の良い原稿に恵まれている。論文が殺到していることで、結果としてページ数が増えてより大部になるだけでなく、出版まで待たせる時間も増えてしまっている。そのため、今年から、春と秋に二回、特別号ではない通常版の出版をすることにした。今後、特別号は随時出版することになるが、定期刊行物というよりは特別編集版に近くなるため、投稿論文で構成するときよりもずっと長い時間がかかることが予想される。新たにこのような形で柔軟に対応することで、私たちは年二回、定期的に計画された形で JJRS を出版することができるだろう。一方で、特別号は編集者が出来上がったと認めたときに出版することになる。

昨年の年次報告で申し上げたように、2023 年の夏には JJRS の 50 周年記念として、大規模な研究会の開催を企画している。もちろん主宰者側としては、旅行に関する規制が撤廃されることを前提に、日本国内外から講師を招聘したいと思っている。次の特集号は、その翌年に研究会に関連して出版する予定なのだが、記念行事で読者諸氏とお会いできるのが今から楽しみである。

ARTICLES

- 1 The Human-Fish
Animality, Teratology, and Religion in Premodern Japan
Andrea CASTIGLIONI
- 45 The Dharma of Music
Gagaku and Buddhist Salvation in Medieval Japan
Fabio RAMBELLI
- 73 An Amendable Argument
The Unification of the Nichiren Sect in Sixteenth-Century Kyoto
Dan SHERER
- 103 Authority and Competition
Shingon Buddhist Monastic Communities
in Medieval Japanese Regional Society
HUANG Xiaolong
- 125 Faith as Authenticity
Kyoto's Gion Festival in 2020
Mark TEEUWEN
- 165 Japanese Food Offerings
Allan G. GRAPARD

REVIEWS

- 187 Fumiaki Miyazaki, Kate Wildman Nakai, and Mark Teeuwen, eds. *Christian Sorcerers on Trial: Records of the 1827 Osaka Incident*
Rebecca SUTER
- 189 Ōtani Eiichi 大谷栄一, *Nichireنشugi to wa nan datta no ka: Kindai Nihon no shisō suimyaku* 日蓮主義とはなんだったのか—近代日本の思想水脈
Jacqueline I. STONE
- 194 Niwa Nobuko 丹羽宣子, “Sōryorashisa” to “joseirashisa” no shūkyō shakaigaku: Nichiren-shū josei sōryō no jirei kara 「僧侶らしさ」と「女性らしさ」の宗教社会学—日蓮宗女性僧侶の事例から
KOBAYASHI Naoko
- 198 Michael Pye, ed., *Exploring Shinto*
Joseph S. O'LEARY
- 202 Brian Daizen Victoria, *Zen Terror in Prewar Japan: Portrait of an Assassin*
Joseph S. O'LEARY
- 205 James Mark Shields, *Against Harmony: Progressive and Radical Buddhism in Modern Japan*
Joseph S. O'LEARY
- 209 Rafal K. Stepien, ed., *Buddhist Literature as Philosophy, Buddhist Philosophy as Literature*
Joseph S. O'LEARY
- 215 Contributors

ARTICLES

- 217 Editor's Introduction
Religion and Identity in Japan since 1940
Peter NOSCO
- 225 We are Warriors for the Movement
Misogi Training in the Imperial Rule Assistance League
Helen HARDACRE
- 245 Shards from a Wooden Shoe Shop
Religious Experience, Historical Change, and Suzuki Daisetsu
James E. KETELAAR
- 267 "We Alone Can Save Japan"
Soka Gakkai's Wartime Antecedents
and Its Postwar Conversion Campaign
Jacqueline I. STONE
- 299 Constructing Identities through the Shikoku Pilgrimage
Ian READER
- 321 Traversing the Natural, Supernatural, and Paranormal
Yōkai in Postwar Japan
HIROTA Ryūhei
- 341 New Religions in Kōshien
Religious Identity and High School Baseball
OKUYAMA Michiaki
- 365 Religious Change in Modern Japanese Society
Established Religions and Spirituality
YAMANAKA Hiroshi
- 383 Epilogue
Japanese Religions and their Contributions to One Woman's Identity
Makiko HAMAGUCHI
- 395 Contributors